

【資料 5】

令和 5 年度予算 子ども・子育て関連 主な新規・拡充事業について

1 出産・子育て応援事業 【998,894 千円】

出産・子育て応援ギフト配付

すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで様々なニーズに即した支援につなぐ「伴走型相談支援」と「経済的支援（10 万円相当）」を一体的に実施していく。

2 育児支援 【68,468 千円】

ベースデーサポート事業

行政が関わる機会の少ない 1 歳前後の子どもがいる家庭に対し、子育て支援の情報提供や家庭状況の把握等を行い、相談支援の機会を設けるとともに、育児パッケージの送付による経済的支援を行う。

3 民間保育所整備費助成 【485,270 千円】

民間保育所整備費助成（認定こども園）

幼保連携型認定こども園への移行を計画している幼稚園に対して、施設整備費の補助を行う（令和 7 年度開設予定）。

4 子ども家庭支援事業 【118,005 千円】

児童虐待防止対策（支援対象児童等見守り強化事業）

地域の団体や人材を活用し、定期的なアウトリーチによる見守りを行うことで、地域社会で子どもとその家庭を見守り、子育て世帯の孤立化を防ぐ。

5 子ども医療費助成 【2,591,231 千円】

高校生等医療費助成制度（マル青）

現在は中学生までの対象を、高校生等（18 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの間にある者）に拡大する。 <対象者 11,400 人>

6 ひとり親家庭総合支援 【67,274 千円】

相談支援窓口開設

現在、グリーンホールにある「いたばし生活仕事サポートセンター」にひとり親世帯の相談窓口を開設し、ファイナンシャルプランナー等によるひとり親世帯のライフプランを見据えた相談支援や弁護士相談を開始する。あわせて、赤塚・志村福祉事務所に設置する「いたばし生活仕事サポートセンター分室」においても相談・支援を行う。

7 社会的養護経験者応援プロジェクト **【14,175千円】**

区内の児童養護施設卒園者（区内里親委託解除を含む）及び板橋区児童相談所が措置した児童で、自立を前提に措置が解除された者に対する経済的な支援と相談支援を両輪で行うことで、更に自立しやすい環境を整備する。

8 子ども・子育て支援新制度推進 **【5,131千円】**

いたばし子ども未来応援宣言2025の第2編計画改定に伴うニーズ調査
「いたばし子ども未来応援宣言2025」第2編「子ども・子育て支援事業計画」編を改定するにあたっての基礎資料とするため、就学前児童から小学生の保護者を対象としたニーズ調査を実施する。

9 公立保育所民営化 **【301,511千円】**

板橋保育園民営化準備及び整備費補助

令和6年4月に民営化予定の区立板橋保育園について、移管先事業者が行う施設整備及び合同保育等の引継ぎに要する経費を助成する。

10 ヤングケアラー実態調査 **【3,605千円】**

ヤングケアラーの早期発見及び支援の仕組みを構築することにつなげるため、小学4年生から高校生及び関係機関の構成員などを対象とした実態調査を行う。
＜対象者 約44,000人＞

11 地域型保育事業 **【3,039,618千円】**

地域型保育事業（小規模保育）

小規模保育施設において、定員の空きとスペースを活用した一時保育事業の実施に対する助成を行うことにより、実施施設を増やし、保育サービスの実施を図る。